

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----|----|------|---|----|---------|-----|----|----|---|
| 2020年度 日本工学院八王子専門学校 | | | | | | | | | | | |
| スポーツ健康学科三年制 サッカーコース | | | | | | | | | | | |
| ゲーム分析6 | | | | | | | | | | | |
| 対象 | 3年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 必 | 種別 | 講義 | 時間数 | 15 | 単位 | 1 |
| 担当教員 | 永山、丸山(マリノス)、八重樫、志佐 | | | 実務経験 | 有 | 職種 | サッカーコーチ | | | | |
| 授業概要 | | | | | | | | | | | |
| サッカーに必要なとされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。 | | | | | | | | | | | |
| 到達目標 | | | | | | | | | | | |
| 平面世界でプレーを行う。自チーム、相手チームの全体または個人の身体的メカニズム「目で見ると脳で判断→アクション(前進)」を自チームがボールを支配している時、自チームがボールを奪われた時、相手チームがボールを支配している時、相手チームからボールを奪った時の4局面とつなげ合わせ、そして、いつ、どこで、誰が、何を、どのようにプレーを行うかの意図が習得できるようになることを目標とします。 | | | | | | | | | | | |
| 授業方法 | | | | | | | | | | | |
| 座学をにて行います。プロジェクターにて必要映像の投影・解説および、グループディスカッションにより他者との意見交換および新しい発見や理解を深めます。また、必要に応じ資料を配布します。重要事項はメモをとりながら振り返りができるように進行していきます。 | | | | | | | | | | | |
| 成績評価方法 | | | | | | | | | | | |
| レポート、課題提出状況。成果発表、授業時間内のグループディスカッションなどにより評価する。平常点、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 | | | | | | | | | | | |
| 履修上の注意 | | | | | | | | | | | |
| 遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をします。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けられません。筆記用具を持参することとします。 | | | | | | | | | | | |
| 教科書教材 | | | | | | | | | | | |
| 必要に応じて資料を配布 | | | | | | | | | | | |
| 回数 | 授業計画 | | | | | | | | | | |
| 第1回 | ゲーム分析導入。全体像、目的、自チーム分析・対戦チーム分析の仕方が理解できます。 | | | | | | | | | | |
| 第2回 | ゲーム分析の解説27とディスカッション。次戦に向け相手チームの分析(攻撃・守備)を行い自チームの戦術(攻撃・守備)の共通理解、応用ができます。 | | | | | | | | | | |
| 第3回 | ゲーム分析の解説28とディスカッション。次戦に向け相手チームの分析(攻撃・守備)を行い自チームの戦術(攻撃・守備)の共通理解、応用ができます。 | | | | | | | | | | |

2020年度 日本工学院八王子専門学校

スポーツ健康学科三年制 サッカーコース

ゲーム分析6

第4回

ゲーム分析の解説29とディスカッション。次戦に向け相手チームの分析(攻撃・守備)を行い自チームの戦術(攻撃・守備)の共通理解、応用ができます。

第5回

ゲーム分析の解説30とディスカッション。第2回～第4回の振り返りを行い分析スキルの理解向上ができます。

第6回

ゲーム分析の解説31とディスカッション。次戦に向け相手チームの分析(攻撃・守備)を行い自チームの戦術(攻撃・守備)の共通理解、応用ができます。

第7回

ゲーム分析の解説32とディスカッション。次戦に向け相手チームの分析(攻撃・守備)を行い自チームの戦術(攻撃・守備)の共通理解、応用ができます。

第8回

まとめ。第2回から第7回までの振り返りを行い習熟度、実践力が高まります。